



## 一東北生産性本部一

### 第40回仙台シンポジウム 6月例会開催

テーマ

「トランプ政権の経済施策の検証と日本の対応」



#### ■ 6月例会（平成 29 年 6 月 20 日開催）

講師 ㈱双日総合研究所 チーフエコノミスト 吉崎 達彦 氏

プロフィール

1960 年生まれ

1984 年 一橋大学社会学部卒業、総合商社日商岩井（現双日）に入社

1991 年 ブルックリಂಗス研究所客員研究員

1993 年 経済同友会調査役に出向

1995 年 日商岩井総合研究所調査グループ主任エコノミストを経て現在に至る。

著書に「オバマは世界を救えるか」「溜池通信発 いかにもこれが経済」など多数

第40回仙台シンポジウム6月例会』は、㈱双日総合研究所 チーフエコノミスト 吉崎 達彦氏を迎え、約 60 名の参加を得て開催いたしました。

講演では、『トランプ政権発足から間もなく 5 か月になる。米国ラスムセンの世論調査では、政権発足後異常に低い支持率でスタートした。政策展開で「入国停止措置」や「オバマケア撤廃」で上昇したが、ダメになると低下した。4/6 にシリアを空爆した時も上がった。支持率が上下する中、5 月に入って「ロシアゲート」や「コミー-FBI 長官更迭」で大統領弾劾も囁かれている。しかし、弾劾手続きは難しく、弾劾は上院・下院とも共和党が多数な中で、下院で過半数、上院で 3 分の 2 以上の賛成が必要でハードルは非常に高い。

ホワイトハウスの陣営は二つに割れている。ポピュリスト路線で選挙公約はすべて実施するというチームと現実路線で柔軟に大統領を盛り上げていこうとするチームである。それぞれの動きがトランプの内政・外交に現れている。

トランプ政権はどんな政権か。①アメリカ・ファーストを訴えるのは、忘れられた人々のために政治をするため。そのためにはハイテク産業よりは製造業（鉄鋼業、自動車産業）の復権が大事だとしている。よってシリコンバレーの企業は皆反トランプである。②米国は普通の国である。かつて米国は理念を世界に普及させるために外交すると言われていたが、それよりは損得勘定で動く。③アウトサイダーとして既成の政治を否定する。大統領選

ではずっと悪口の言いっ放しだった。民主も共和もメディアもダメと批判した。プロの政治関係者らを全部否定して大統領になった。政治は素人に身近なものでなくてはならないと考えている。④意外と普通の共和党政権でもある。経済政策もレーガンに似ている。⑤知らない強みがある。前例に囚われない前例を知らないという強みである。

米国経済の実質成長率は、リーマンショック前は平均3%、後は平均2%で最低でも実質3%成長に戻さなければ、忘れられた人々に恩恵が届かないと考えている。金融政策は、FRBイエレン議長の手腕で景気は良くなっている。雇用情勢は、リーマンショック後の失業率は10%超から5%以下に減少した。エコノミストの目から見ると、これは大成功でオバマ政権が頑張った証し。なのになぜ民主党のヒラリーが勝てなかったのか。失業率半減が米国民に評価されなかったと言うことである。問題は所得格差、都市と地方、ホワイトカラーとブルーカラー、学歴差、マイノリティーが優遇され白人が割を食っているという話もある。こうした分断の問題があるところに米国のひどい政治情勢がある。

トランプ政権の経済政策は今何もうまくいっていない。減税は来年になる予想、インフラ投資も越年の公算、オバマケアの撤廃と代替案も議会で難航している。一つ進んだのがパリ協定からの離脱で、オバマ政権の環境保護政策はやり過ぎで民意からかけ離れていたのである。

これからの日本の外交は、村度し過ぎぬように、そして米国だけでなく選択しとなる、日中協力や日ロ協議など難しいのだが、なるべくいろんな選択肢を増やしていくことが大事である。』と話されました。

以上のように、トランプ政権の政策と情勢、日本の今後の外交について解説いただき、大変有意義な講演会となりました。

## 第40回仙台シンポジウム

\*会場：仙台商工会議所会館7階 大会議室

**7月例会** 平成29年7月12日(水) 13:30~15:00

『アベノミクスにおける金融、財政政策』

講師：早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授 川本 裕子 氏

**8月例会** 平成29年8月4日(金) 15:30~17:00

『今後の国政と東京都政の行方』～東京都議選の結果を受けて～

講師：時事政治アナリスト 伊藤 惇夫 氏

**9月特別例会** 平成29年9月上旬で調整中

『当面する国内外の諸情勢について』

～トランプ政権、北方領土、東日本大震災 etc. 等対応～

講師：衆議院議員、元防衛大臣 小野寺 五典 氏

**10月例会** 平成29年10月2日(月) 13:30~15:00

『2020年東京オリンピックに向けて』

講師：スポーツライター、スポーツジャーナリスト 生島 淳 氏

**12月例会** 平成29年11月8日(水) 13:30~15:00

『“ななつ星”に至るまでの開発と企画』

講師：九州旅客鉄道(株)クルーズトレイン本部次長 仲 義雄 氏

第1回日本サービス大賞「内閣総理大臣賞」受賞企業

**12月例会** 平成29年12月11日(月) 13:30~15:00

『2018年世界の潮流を読む』

講師：一般財団法人日本総合研究所会長 寺島 実郎 氏

\*会場は仙台商工会議所会館7階大会議室、時間帯は13時30から15時です。参加ご希望の方は、東北生産性本部(Tel 022-261-0411)までご連絡ください。